

【都市基盤・環境基盤・自然環境・生活環境・防災部会】 議事録（要旨）

開催日・出席者等

開 催 日 時 令和7年10月7日（火） 11時00分から12時10分まで
場 所 山ノ内町文化センター 学習室
出 席 者 審議会部会員5名、庁内部会員9名、傍聴者1名、事務局1名 計16名

協議状況（会議事項）

第1節 うるおいと安らぎのある誰もが住みたくなる郷土を作る

1. 土地利用

【審議会1】

転入者や定住者を増やす居住環境の整備と記載があるが、迎え入れるにあたり、条件整備の文章を追加した方がよい。

【事務局】

条件整備について追加できるか、担当係と調整します。

【審議会1】

農業振興地域整備計画の見直しと記載があるが、地域計画と同一の計画であるか教えてほしい。同一の計画であれば、見直しでなく、策定の表記の方がよい。

【事務局】

地域計画と同一の計画か担当係に確認します。

2. 住宅環境

【審議会2】

耐震化未実施の住宅調査をする予定があるのか教えてほしい。

【庁内1】

指標については、町補助金申請件数を記載しており、未実施住宅の把握はしていない。

3. 交通体系

【審議会3】

都市計画道路の全面的見直しと記載があるが、どのような計画があるのか教えてほしい。

【庁内2】

計画決定から長い年月整備されていなく、現時点で具体的な計画は設計できていない。

4. 上・下水道

【審議会 4】

4. 上・下水道と記載があるが、黒丸は必要ないと感じるため、検討してほしい。また、決算審査の際も整備の進捗状況の報告を受けているため、同様に指標を持たせたほうが分かりやすくてよい。

【事務局】

担当係と相談し、検討を行います。

【審議員 4-2】

決算審査でも話題になったが、水道料金の改定もそろそろ検討した方がいいと考える。また、施策展開（1）から（3）の中に、アセットマネジメントの記載を入れた方がよい。

【事務局】

担当係と相談し、施策展開へ記載の検討を行う。

5. 公園・緑地

【審議会 5】

公園・緑地の5年後の目指す姿として、「多様な目的」と記載があるが、どのような目的を持っているのか教えてほしい。また、シンプルな言葉で表現を検討してほしい。

【庁内 3】

こどもから高齢者を含め、スポーツ環境の整備等も検討する中、多様な目的を選んだ。

第2節 自然と人が調和する持続可能な郷土をつくる

1. ユネスコエコパーク

【審議会 6】

1. ユネスコエコパークと記載があるが、正式名称は、志賀高原ユネスコエコパーク、世界的なレベルでは、ユネスコパークとなるため、どちらを言っているか確認をお願いします。また、現状と課題において、似たような内容の記載が多くあるため、文章を一つにまとめた方がいいと思う。

【事務局】

記載内容について確認を行い、文章をまとめるよう修正を行う。

【審議会 6-2】

ユネスコエコパークはSDGs達成に貢献するモデル地域として記載があるが、どちらを意味しているか教えてほしい。

【庁内 4】

国際的なユネスコエコパークを意味している。

2. 景観

【審議会 7】

アダプトシステムの意味と補助金額を教えてください。

【庁内 4】

区の皆さんが町道の草刈り等をしていただくにあたり、予算の範囲で各種団体へ現物支給するシステムである。

【審議会 8】

河川敷、国道、県道については、どこでアダプトシステムの支援をしているか教えてください。また、農業用水路についても同様に教えてください。

【庁内 4-2】

河川敷、国道、県道は県建設事務所が支援し、農業用水路については、町農林振興課となり、受益者負担を基本とする。

【審議会 9】

5年後の目指す姿が抽象的に感じるため、もう少しイメージしやすい文章にしてほしい。

【庁内 4-3】

今までの風景等を維持していくイメージから「創造」の言葉を使ったが、シンプルにできるよう検討する。

3. 環境・衛生

【審議会 9】

5年後の目指す姿について、もう少しシンプルな文章に検討してほしい。

【事務局】

町では、2050 年までに CO₂排出実質ゼロを目指すため、ゼロカーボンシティ宣言をしているため、「目指す」でなく、「実現」の郷土（まち）に変更し、シンプルな文章に修正を行う。

【審議会 9-2】

「現状と課題」、「施策展開」の項目について、メインとなる項目を一番上に記載した方がいいと思われるため、検討してほしい。

また、リデュース（減量）、リユース（再利用）、リサイクル（再資源化）の 3R 運動と記載されているが、リフューズ（断る）、リペア（修理）を加えた 5R に拡大できるか、追加を検討

してほしい。

【事務局】

5Rの拡大表記にできるか、担当係と調整する。

【審議会 9-3】

ごみの減量化を推進するためと記載があるが、何の為にゴミ処理容器を設置するかをもう少し明確に記載するよう検討してほしい。

【事務局】

担当係と検討を行う。

【審議会 9-4】

北信保険衛生施設組合の構成が5市町村と記載されているが、確認をお願いしたい。

【庁内 5】

村は含まれていないため、5市町（山ノ内町・中野市・信濃町・飯綱町・小布施町）が正しい。ゴミ処理は4市町（山ノ内町・中野市・飯綱町・小布施町）である。

第3節 人とのつながりで希望のある安心な郷土をつくる

1. 交通安全・地域安全

【審議会 10】

5年後の目指す姿、交通事故のないと記載があるが、限定する必要がないため、安全で安心して暮らせる地域を住民で作る郷土（まち）に変更してほしい。

2. 消費生活

【審議会 11】

5年後の目指す姿を「消費者が安心して、安全で豊かな消費生活を送れる郷土（まち）」とする表現に変更を検討してほしい。

指標については、消費者相談件数、情報提供を含むと記載されているが、相談件数と情報提供を分けて考えたほうがいい。

施策展開について、自立した消費者と記載されているが、自立とは何を意味しているか教えてほしい。

関係機関と連携しながら記載されているが、関係機関でなく、名称を記載してほしい。

【庁内 6】

関係機関の記載を長野県の専門機関に修正する。消費生活体制の充実には、相談業務に専門的に携わる職員で体制づくりを意味する。自立の記載を削除し、目指す姿については、いただいた表現で検討を行う。

第4節 守りあい・支えあいによる安全な郷土をつくる

1. 防災

【審議会 12】

火災が発生した際、消火活動として、消火栓の水を水路に流し込んでいいのか教えてほしい。

【庁内 7】

消火栓を使用してもらって問題ないが、上水道の給水に支障が生じる可能性があるので、消防で指示を行う。

【審議会 13】

5年後の目指す姿として、町民、自主防災組織及び関係機関が連携を強化して、災害からの逃げ遅れゼロを目指す郷土（まち）と記載があるが、シンプルに災害からの逃げ遅れゼロの郷土（まち）に変更を検討してほしい。

【庁内 7-2】

表現について検討する。

【審議会 13-1】

消防水利充足率、自主防災組織防災訓練参加率を指標に設定しているが、必要な指標であるのか教えてほしい。

【庁内 7-3】

前期基本計画に沿った内容で指標を設定した。消防水利充足率については、貯水槽を継続して毎年2基設置していく予定で、指標を設定している。

【審議会 14】

地区防災計画は、どのような計画であるか教えてほしい。

【庁内 8】

各地区で地域の実情に応じて任意に避難方法等を記載した計画となる。また、避難行動要支援者の方の避難方法についても計画に盛り込んでいる。

以上